

新入社員合同入社式

合同研修会を開催



新入社員合同入社式：新入社員を激励する鈴木理事長

長からの記念品贈呈の後、新入社員を代表して(株)ミツハシの須田翔平さんに謝辞を述べてもらいました。

入社式閉式後、新入社員の方々は、合同研修会に参加していただきました。講師は今年度でお世話になって4年目となる、(株)ビジネスコンサルタント専任講師の姉小路先生です。皆最初は緊張した面持ちでしたが、時間が経つにつれ笑顔が見え始め、明るい雰囲気の中社会人としての基礎的なマナーや心得を学びました。今後、新入社員の方々は各会社で仕事に就きますが、組合員の皆様には時に優しく、時に厳しく愛情を持って教育をしていただきたく存じます。

29年度の新入社員合同入社式・合同研修会が4月3日・4日の二日間にかけて開催されました。今回は、団地内企業5社から22名の新入社員の皆さんが参加されました。

木村副理事長の開式の挨拶では、身体・精神・財布の健康が大切であることが伝えられ、鈴木理事長からは、自分から学んでいこうとする姿勢が大切であり、早く会社の戦力になれるよう努力してくださいと激励のメッセージが送られました。

新入社員による自己紹介、理事

半年後の10月24日には、フォローアップ研修を開催いたしますので、ぜひご活用ください。新入社員の方々が、再び笑顔で交流できることを期待しております。

シニアに活躍の場を

就業支援で三者が協定

横浜マーチャングダイジングセンター(以下mdc)と金沢区幸浦と横浜市シルバー人材センター、横浜市「高齢者等の就業支援に関する協定」を3月21日、市経済局が連携することで、豊富な知識や経験を持つシニア世代の活躍の場をつくる人材活用ネットワークの構築を目標とする。

締結後は、意見交換の場も、mdcの木村副理事長は「月に各企業にとつたアンケートでは若年者も含めすぐに採用したいという企業が34社で150



林経済局長、木村副理事長、浦川理事長(右から)

当組合と横浜市シルバー人材センターが連携協定締結

3月21日、横浜マーチャングダイジングセンターは、横浜市および公益財団法人横浜市シルバー人材センターと「高齢者等の就業支援に関する協定」を締結しました。

これは、豊富な知識と経験を持つシニア世代を即戦力として活用する人材活用ネットワーク構築の一環で、シルバー人材センターが経済団体と連携する市内初のケースです。

締結式には当組合から木村副理事長が出席、横浜市の林経済局長、シルバー人材センターの浦川

人の求人があった(協定は可能性がすごくある)と期待を込める。一方、同センターの浦川秀登理事長は「若手に負けないほど元気な知識と経験をもった人材がたくさんいるので期待して欲しい」と応じた。市経済局長の林琢己局長は「生産人口が減少する中、シニアの活躍の場を作っていくことは必要、画期的な協定なので、他団体にも広げていければ」と話した。

少子高齢化などの影響で、全国的に若年層を中心に企業の人不足が顕在化しつつある中、mdcは人的資源創出を目的とするヒューマンリソースセンター構想を立ち上げ、採用と教育に力を入れている。

タウンニュース
■金沢区・磯子区版/No.470
2017年(平成29年)4月6日(木)号
掲載記事



理事長とがっちり握手を交わしました。

MDCではかねてより「MDCヒューマンリソースセンター」の本格稼働に向けて検討を進めていましたが、その事業の一つとしてシニア世代活躍の場の創出を横浜市に提案してまいりました。組合員企業にとっては人材不足解消に向けた施策となり、高齢者雇用への安定を目指すシルバー人材センターにとつても就業機会の拡大につながります。多様で柔軟な働き方を創出すると期待されています。1

株式会社 大松運輸
仲松秀樹社長に聞く

—何を運んでいるのですか？

仲松 主に住宅設備機器ですが、内装建材や酒類・食品、材木も扱っています。

—会社の特徴は？

仲松 運送会社というものの、運搬だけでなく住宅設備機器の取付施工も行う会社です

—ドライバーが取付工事を行うのですか？

仲松 施工技術の教育を受けた別の職種の専門スタッフが当たります。

—付加価値がつかまいますか？

仲松 当然、それだけでなく保管、管理、配送までの一貫した流れを神奈川3拠点で行っております。倉庫を持ち、在庫管理、ルート配送まで倉庫保管業務をお得意様からアウトソーシングされています。

—会社の沿革は？

仲松 昭和48年に父が戸塚区で創業し、55年9月に法人として設立しました。平成15年私が社長を継ぎ、24年の幸浦移転を機に本社をこちらに移しました。

倉庫を持つ事業所がほかに2カ所あり、平成19年に湘南、27年に瀬谷事業所を開設しました。

—経営理念は？

仲松 「社員を幸せにする」ことを第一に考えています。コミュニケーションを密にし、生き生きと仕事に取り組み。やりがいと満足感を感じる会社をすること。それがお客様へのサービスにつながると思っています。

—将来ビジョンは？

仲松 ①拠点を増やす。②県外への進出。③新卒採用（人材育成）。④女性活躍の場をつくる。

特に①②に関して、妻の実家がある埼玉県飯能市



や父（現会長）の出身地である沖縄県で事業を展開したいと思っています。③④についても取り組みを始めています。

—社長ご自身のモットーは？

仲松 「感謝」の心を忘れないことです。お客様から感謝されるにはこちらに感謝する気持ちがなければなりません。

—MDCについてご意見は？

仲松 非常に活気のある組合で、取組姿勢が素晴らしいという印象があります。ただ各社の事情が異なるので、一律にはいかない難しさも感じています。

—ご自身の趣味は？

仲松 マイブームは登山ですが、那須の牧場で働いていたことがあるので、乗馬が得意です。

MDCキーマンリソースセンター本格稼働

—事業化のキック・オフ—

組合では現在多くの企業が抱えている重要な経営課題である「人の採用問題」「人の教育研修問題」の側面的支援として、平成29年度からMDCヒューマンリソースセンター（略してHRC）を本格稼働することといたしました。

これまで、横浜市大の支援を受けてCOC事業推進委員会でHRCの構想を検討しつつ、教育については出来ることから始めることとし、教育では、「中堅営業・管理者養成セミナー」や「トップセミナー」などを開催してまいりましたが、教育全般の体系化ができていません。今後はCOC委員

会で、教育の階層化や目的別・職能別などの仕組みを構築する一方、HRCを具体的に動かしていく組織としての活動の中心的役割を担うHRC委員会がこの4月に発足し、人に関わるサービス事業を実施していくこととなります。

（キック・オフ）

まず、人材確保に関しては、3月21日の横浜市経済局、公益財団横浜市シルバー人材センターとの連携協定により即戦力として期待の高いシニア層の活用ができれば、今年8月下旬においてはハローワーク横浜南との連携により中途採用向けの合同就職説明会を開催する予定で、企業の採用活動を後押しする事業を推進していく

県高度化資金制度説明会を開催

こととしています。もうひとつの柱である人材教育に関しては、29年度も実施している新人教育、中堅営業管理者養成セミナー、仕事塾などを見直し、平成30年度前までに新体系の教育プログラムを作成し、実行にうつしていくという計画です。

組合では団地内建物施設の老朽化や設備更新のための団地再整備として中小企業高度化資金を活用

した低利で無理のない投資を考えたいですが、昭和56年度以来高度化資金は利用されていません。

こうしたことから、制度そのものの理解が不十分と考え、その理解を深めるために、3月15日神奈川県産業労働局商業流通課から説明者を迎え、組合会館において同制度の説明会を開催しました。

県の説明は次の要旨でした。
再整備（リニューアル）貸付資金は資産計上される建物・構築物・設備が対象となる。
想定計画では貸付実行までは4

年くらいかかる。

・高度化資金は工事が全て完了してから貸付実行する。
・組合共同施設の利用の場合、役員全員の連帯保証となる。（この件に関しては組合は代案の銀行保証を要望）

・個社が利用する場合は、代表者とあと一名の役員の連帯保証が必要
要
・但し、5社以上がまとまったの申込を受け付ける。

以上の説明に対しては、中小企業基盤整備機構の説明と乖離があることから県に対し高度化資金の運用緩和に関し要望書を提出することとなっている。



ハローワーク横浜南・山田所長挨拶(4/12社長会)



11月定例理事会報告

- 開催日時 11月9日(水)正午
- 開催場所 組合会館2階会議室
- 出席理事 8名(3名欠席)
- 提出議案
- 第一号議案 組合創立40周年記念事業推進の件

12月定例理事会報告

- 開催日時 12月14日(水)15時
- 開催場所 組合会館2階会議室
- 出席理事 8名(3名欠席)
- 提出議案
- 第一号議案 組合創立40周年記念事業報告
- 第二号議案 転貸融資実行報告

2月定例理事会報告

- 開催日時 2月8日(水)13時半
- 開催場所 組合会館2階会議室
- 出席理事 9名(2名欠席)
- 提出議案
- 第一号議案 第三四半期財務状況報告
- 第二号議案 C O C 事業推進に係るヒューマンリソースセンター(H R C)の具体化について
- 第三号議案 アイテック(株)の廃棄物焼却施設計画の件
- 第四号議案 転貸融資実行報告
- 第五号議案 その他報告事項



- 開催日時 12月14日(水)18時
- 開催場所 シリウス
- 出席会員数 37名

第三号議案 C O C 事業・安芸高

第四号議案 田市視察報告

第五号議案 組合会館西口出入口

第六号議案 庇設置の件

〔12月社長会幹事会〕

- 開催日時 12月20日(火)10時
- 開催場所 組合会館2階会議室
- 出席幹事数 5名
- 検討内容
- (1)組合創立40周年記念式典報告、社長会会計の状況
- (2)平成29年2・3・4・6月の定例会※外部研修会の取扱い
- (3)ブロック別、次期(H29.4、H31.3)社長会幹事候補選任について
- (4)その他報告事項
- ①次回の幹事会について

〔2月社長会定例会〕

- 開催日時 2月8日(水)正午
- 開催場所 組合会館2階会議室
- 出席会員数 19名
- テーマ 『共同事業の強みをかすヒューマンリソースセンター』他
- 講師 鴨志田 晃 氏 (横浜市立大学 教授)



ロビーコンサートを開催
アウトレットセールに
ジャズコンサートも
取り込む

盛況のうちに開催しているMDCアウトレットセールに何か新風

を吹き込もうと組合会館の2階ロビーを使ってコンサートを企画しました。昨年12月のセールで近隣のボランティア演奏団体の出演を皮切りに、3月のセールでは、金沢区内を中心に活動しているフレッチャーズ演奏グループ、O C A L L A (オカラ)の皆さんによるジャズサウンドが館内に響きました。「鈴懸の径」「枯葉」などオールディーズにも懐かしい名曲が軽快なアレンジで演奏され、買い物の手を止めて聴き入っていた来場者も多くいらっしゃいました。

また会館内で出店の企業だけでなく隣接する企業からも「音楽があると賑やかで良い。」と好評です。O C A L L Aさんからは、今後も出演したいと申し入れがあり次回(5月、6月)も賑やかなアウトレットセールになることでしょう。

MDCでは、このロビーコンサートへの出演者を募集しています。自薦他薦問いません。是非お問い合わせください。

セミナー受講者に修了証を交付

昨年4月に開催した第2期目の中堅営業・管理者養成セミナーが、3月15日の第12回研修をもって無事に修了しました。10回以上出席された方に優良修了証をお渡しするのですが、今回は前期より5名増の23名の方に授与されました。

27年度よりスタートした中堅営業・管理者養成セミナーですが、徐々に多くの企業の従業員に浸透し、継続して出席していただく方も増えてきていると実感しております。29年度も5月より、内容を充実させ開講していきますので、ご参加いただければと思います。

横浜MDC会ゴルフ会開催

3月24日、磯子カンツリークラブで平成28年度第2回目の横浜MDC会ゴルフ会が開催されました。朝は冬寒が残っていましたが、スタート時には温かくなり風も無く絶好のコンディションの中、8名の参加により熱いハンデキャップ戦が繰りひろげられました。

今回は、(株)松崎の高橋社長がNET70の見事なスコアで優勝されました。大幅ハンデキャップダウンとなる次回も再度上位入賞を期待いたします。



会館2階ロビーでジャズコンサート

組 合 日 誌

2 TVKと40周年記念式典進行の件打合せ	1 MDC総合防災訓練 * スリーエフと情報交換打合せ * 英会話教室	5 金沢消防出初式
7 県商業流通課、現地現況視察	2 立体駐車場消防設備点検実施	10 ヤフークラウド事業の件打合せ * 人材採用セミナー
9 三役三委員長会議 * 定例理事会 * 40周年式典スタッフ会議	5 商団連主催セミナー * 県中央会懇親会	11 MDC賀詞交歓会 * 県中央会賀詞交歓会 * 横浜南ハローワークと今後の人材確保における連携方法の件打合せ
11 40周年記念式典・祝賀会	6 県中央会事務局局長会議	12 会館2階給湯室からの水漏れ原因調査(株神和)
12 40周年記念ロイヤルウィング号船上パーティー	7 日貨協進とBCP/M事業の意見交流会	13 三役による県・市・指導機関等への新年挨拶回り
14 県中央会事務局局長会議	8 COC事業推進委員会コメンター会議 * 英会話教室 * 中窓会	* 会館西口出入口庇設置工事(昭和建産横浜販売)
15 MDC仕事塾 * 組合会館に設置のWi-Fi撤去	12 横浜不動産情報と湘南食品跡地企業の件打合せ * 松本純後援会	14 株神和、会館2階給湯室水漏れ補修工事
16 中堅営業・管理者養成セミナー * 統一清掃実施 * 内閣府防災担当官来所、BCPの件ヒアリング	13 株神和による受水槽ポルトタイプの点検実施 * 人材採用セミナー	16 横浜市資源環境局と福浦地区進出の廃棄物処理施設の運営規約の件打合せ
17 英会話教室	* 株ビジネスコンサルタントと来年度研修の件打合せ * 前湘南食品坂本氏と湘南食品跡地企業の件打合せ	17 COC事業推進委員会
18 MDCゴルフ会	14 三役三委員長会議	18 商団連世話人会 * 中小機構基盤整備機構と情報交換打合せ
21 株大倉物産他5社の消防査察実施	* 定例理事会	19 産連協賀詞交歓会 * 英会話教室
22 幸浦消防出張所と防災訓練の件打合せ	* 社長主催冬期研修会(スカイラウンジシラス)	20 BCP/M基礎講座 * 幸浦二丁目自衛消防、消防外部施設視察研修会
24 インフルエンザ予防接種 * 英会話教室 * 安芸高田市のコンソーシアム事業視察(～25日)	15 商団連事務局局長会議 * 英会話教室	23 浜松卸商センターと周年事業の打合せ * 前湘南食品坂本氏と跡地分譲条件打合せ
26 MDCアウトレットセール	16 BCP/M基礎講座	24 MDC仕事塾 * 中金会賀詞交歓会
28 アウトレット部会	17 MDCアウトレットセール	25 中堅営業・管理者養成セミナー * 商団連賀詞交歓会 * 横浜不動産情報と湘南食品跡地企業の件打合せ
30 横浜エージェンシーと記念式典等DVD編集打合せ	19 アウトレット部会 * 横浜市経済局と横浜インポートマートの件打合せ * 浜銀懇話会	26 英会話教室
	20 社長会幹事会 * MDC仕事塾	27 清水商工と立体駐車場シャッター補修工事の件打合せ * 団地協研修会
	21 中堅営業・管理者養成セミナー	28 MDCアウトレットセール
	22 商団連主催次世代事務局リーダー勉強会	30 アウトレット部会
	26 商団連と情報交換打合せ	31 横浜市大・鴨志田教授とHRC推進の件打合せ



AEDを使った実践講習

幸浦二丁目自衛消防隊は、3月22日、普通救命士講習会を開催しました。MDC団地内企業からは16名が参加し、心肺蘇生法やAEDの扱い方を実践形式で学びました。ご指導をいただいた金沢消防署幸浦出張所の舟橋所長からは、「いざという時に動く勇気を持つことが大切である」との言葉を頂戴しました。いざという時に、自らが率先して動き、周りの方を巻き込んで行動する勇気を持つことで尊い命が救われることにつながります。

来年3月にも、普通救命士講習会を開催する予定です。人の命を救えるかもしれない大変貴重なスキルを学べる講習会です。会社のすぐ近くで受講料も無料となっていますので、まだ受講されていない方のご参加をお勧めします。

普通救命士講習会実施

お知らせ

営業・中堅・管理者養成セミナーの開催

今日的に要求されている営業スキル、中堅としての意識改革、次世代リーダーとしての知恵がぎゅしり詰まったセミナーです。

■開講日 5月24日(水)

時間 8:30～10:30
以下6月21日(水) 8:30～10:30
7月19日(水) 15:00～17:00
後懇親会、8月2日(水) 8:30～10:30 (以下時間同じ)、8月23日(水)、9月20日(水)、10月18日(水)、11月22日(水)、12月13日(水)、30年1月17日(水)、2月21日(水)、3月14日(水)

組合総会・社長会総会・全体会議の日程ご案内

■社長会総会 5月19日(金)正午
■組合員全体会議 同 午後1時
■第41回MDC通常総会 5月29日(月)午前10時

商号変更のお知らせ

組合員(株)紅谷は、29年4月1日付けで、次のとおり商号変更いたしましたのでお知らせします。
新商号は、株式会社 鎌倉紅谷です。

編集後記

■文系の学生就職人気でNo.1だった電通が大きく順位を落としました。当然だ。それでも試験は多くの学生が受験したという。

■卒業したばかり、まだ右も左もわからない状況下で残業100時間を超えるというのはあまりにもきつい。遺族の方々からしてみれば、自殺というより人殺しと叫びたい気分だろう。

■バブル時、電通の威力はさまざまだった。勤めているというだけで女の子にはモテモテ、周囲は羨望のまなざしだった。正直うらやましかった。

■大きからうが、有名だろうが、働くことが苦痛ではどうしようもない。結局、いい会社というのは働いている人が幸せな会社、それを目指している会社のことをいうのではないだろうか。

■人格がない「会社の数字」というものに対して、自らの生をささげる会社は病んでいる。

■新年度、新社会人の姿が、MDCでも見かけられる。にあわないスーツ、希望と不安に満ちた表情、みんな同じ。働くという満足感を得るのは、個々異なる。そう、君たちの時代はこれから。

(総務副委員長・加藤武男)